



# 日乗連ニュース

## ALPA Japan NEWS

www.alpajapan.org

Date 2010.12.14

No. 34 - 36

発行: 日本乗員組合連絡会議・ALPA Japan

AAP 委員会

〒144-0043

東京都大田区羽田5-11-4

フェニックスビル

TEL.03-5705-2770

FAX.03-5705-3274

E-mail:office30@alpajapan.org

## シンポジウム「真の原因究明が出来る事故調査制度を！」 — 一事故防止を実現する新しい仕組みの創設を目指して —

日乗連は、事故やインシデント発生時に警察が業務上過失事件として強硬な捜査を行うことは、事故調査を阻害し現場に委縮をもたらす事から、「調査と捜査の分離」によって原因調査を責任追及に優先させる取り組みを行ってきました。

航空分野以外でも、国民生活の中で発生した事故では警察が証拠品を押収して独占する為、事故調査が全くできないという実態があり、国民生活の安全性向上を目指す中で日乗連の取り組みを進めることが最も効果的であるとの考えから、日乗連は市民とともに理想的な事故調査のあり方を考えています。

来たる 2011 年 1 月 15 日、エレベーター事故、エスカレーター事故、鉄道事故、プール事故などの様々な事故を防ぐために、事故の原因をきちんと分析・究明し、事故防止のための対策を立てて行く仕組みの確立を目指すシンポジウムが開催されますので、ご案内いたします。

日時：2011 年 1 月 15 日（土） 13 時 30 分～16 時 30 分

場所：航空会館 東京都港区新橋 1-18-1 (03-3501-1272)

主催：シンポジウム「真の原因究明が出来る事故調査制度を！」実行委員会

プログラム（予定）

- ・開会あいさつ
- ・当事者の声
- ・消費者庁「事故調査機関のあり方に関する検討会」状況報告
- ・ウォッチねっと案の紹介
- ・パネルディスカッション
- ・提言
- ・閉会あいさつ

<実行委員会>

全国消費者行政ウォッチねっと、赤とんぼの会（港区エレベーター事故被害者支援組織）  
日本乗員組合連絡会議（日乗連）、富士見野市職員労働組合（プール事故関係）、  
上嶋幸子（パロマガス湯沸器事故被害者遺族）、美谷島邦子（JL123 事故被害者遺族）、他

